



希望 光 明日

学校だより 令和6年5月9日 校長 大澤由美子

[学校教育目標]
心豊かな生徒
意欲的に学ぶ生徒
たくましく生きる生徒

1. 01の法則 0.99の法則

新年度がスタートして1カ月が経ちました。どの学年も元気に、生き生きと頑張っています。3年生は最上級生として学校の中心となり、学校を動かしてくれています。2年生は後輩ができて、先輩の顔つきになっています。1年生はわずかな期間で、どんどん中学生らしくなっています。そして、本校が大切にしている「あこがれと誇り」をいろいろな場面で感じて、嬉しく思っています。

さて、先日の学校朝会で「1.01の法則、0.99の法則」の話をしました。

「0.01」という数字をどう感じますか。とても小さな、わずかな数と感じる人が多いのではないかと思います。「1」に「0.01」を足したものが「1.01」、「1」から「0.01」を引いたものが「0.99」です。

$$\underline{1 + 0.01 = 1.01} \quad \underline{1 - 0.01 = 0.99}$$

1を、 $1 \times 1 \times 1 \times 1 \dots$ と365回掛け算すると、答えは、「1」です。何回掛けていっても「1」です。では、1.01を365回掛けるとどうなるでしょうか。37.8になります。そして、0.99を365回掛けると0.03です。「1」と「37.8」と「0.03」。とても大きな差だと感じませんか。たった「0.01」の違いの積み重ねが大きな差になります。

$$\underline{1^{365} = 1} \quad \underline{1.01^{365} = 37.8} \quad \underline{0.99^{365} = 0.03}$$

ここでいう「1」は、普段通りの自分です。「1.01」は普段より少しだけ頑張った自分。「0.99」は少しだけ怠けてしまった自分。掛け算した365回は1年の日数、365日です。少しの頑張りの積み重ねと、少しの怠けの積み重ねが1年後には大きな差になるという話です。

「あと1分だけ余計に頑張ってみよう。」「あと1m頑張ってみよう。」「あと1回、あと一つ、プラスαでやってみよう。」「新たなことに挑戦してみよう。」生徒達には、このような1日を積み重ねてほしいと思います。1年後には大きく成長していること間違いなしです。

反対に、中途半端で終わりにしたり、自分でやり遂げることをしなかったり、普段より雑にしてしまったりと、少しであっても怠けた自分を積み重ねてしまうと1年後には大変なことになってしまいます。そのような毎日を過ごしてほしくないと思います。

実行することが難しそうな大きな努力でなく、「0.01」の努力。「0.01」くらいならできそうな気がしてきます。「今日はどんな小さな努力をしようかな」と、少しだけ余計に頑張ることを楽しみながら考えて実行する日を積み重ねられるとよいと思っています。